

令和4年度

# 生坂小・中学校グランドデザイン

【中学校版】

## 生坂村教育大綱 学校教育の充実

- ①特色ある教育内容の編成
- ②情報教育の充実
- ③国際教育の充実
- ④人権教育等の促進
- ⑤福祉・保健教育の推進
- ⑥生徒指導・相談体制の充実
- ⑦教職員の資質向上
- ⑧広域的な小・中学校の交流促進

## 生坂村教育目標

故郷生坂を想い、生坂村と共に  
生きようとする人材の育成

## 保護者・地域の願い

- ①故郷生坂への郷土愛
- ②小規模校の利点を生かしたきめ細やかな教育
- ③社会に出たときに必要な心身のたくましさ

## 学校長の願い

- 生き生きと活気のある学校
- 学び合い、共に伸びる学校
- 家庭や地域から信頼される学校

## 中学校教育目標

豊かな心を養い、粘り強く自分を鍛え、自ら学ぶ生徒

## 生徒の願い

- 勉強がわかるようになりたい
- 友達と楽しく過ごしたい
- 家庭や地域のためになりたい

## 令和4年度 重点目標

小規模校である本校の特徴を生かして

### 自ら学びを生み出す

対話

挨拶

歌

### 対話して考えを深める授業作り

13～  
15歳

自分の進路実現に向けて、  
学習に粘り強く取り組む生徒

- 基礎的・基本的な学習内容の  
定着・充実
- ・授業アンケートの実施
- ・全国学力学習状況調査やNRT、CRTテストの実施と分析
- ・学習オリエンテーションの実施
- ・自主学習の推進（「地域未来塾」への参加）
- ・教室開放（夏季休業・冬季「冬学」）
- 日々の授業改善
- ・（プロジェクトチームで考えたこと）
- 生徒同士が「問い返す」
- 生徒自身が「問い直す」
- 自他共に「問い続ける」
- GIGAスクール構想の充実
- ・授業用電子黒板と電子教科書での視覚聴覚的支援
- ・タブレット端末の日常利用

つたえあおう

### 豊かな人間関係作り

相手の立場になって行動できる  
思いやりのある生徒

- 豊かな心の育成
- ・活動実践を通した人権教育の推進
- ・体験活動を通したコミュニケーション能力や協力の心を高める学級経営
- ・きめ細やかな生徒の実態把握（QU・人権アンケート）と教育相談
- 体験活動の充実
- ・生徒会活動による継続した「あいさつ」への取組
- ・多様な思いに触れる異年齢・異文化集団との交流
- ・地域の物的・人的資源から、故郷の良さや地域の一員としての役割を学ぶ地域学習
- 道徳科の充実
- ・道徳的価値を自分事として理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりする道徳教育の充実
- ・本校の実態に即した道徳科の重点のきめ出し

ふれあおう

### 粘り強く取り組む力の育成

失敗を恐れず、自信をもって  
自ら行動する生徒

- 仲間と歌うことを楽しみ、思いきり  
自己表現できる活動～楽唱～
- ・学活におけるクラス合唱
- ・毎週水曜日の「歌声タイム」
- ・縦割り合唱練習
- ともに学び、技能を高め、感謝の心  
忍耐力を養う部活動～部学～
- ・日々の活動
- ・大会、コンクールへの参加
- ・礼儀、マナー
- 健康について自ら考え、  
生活をより良くする活動～健考～
- ・アウトメディアチャレンジデー
- ・性に関する指導
- ・地域指導者との連携

たかめあおう

10～  
12歳

自分の考えをもち、友と対話して  
自分の考えを深めることができる子

- 子どもたちが多様な考えを知ることができる授業改善
- 対話したくなる授業づくり

自分や友のよさに気づき、  
互いに認めあうことができる子

- 自らおこなうあいさつ
- 目標に向かい切磋琢磨できる学級

自分の健康は自分で守り、  
挑戦することができる子

- 個が黙々とおこなう気づき清掃
- 健康な体づくり

7～  
9歳

自分の考えをもち、友と対話して  
考えを伝え合うことができる子

- 子どもたちが見通しをもつことができる授業改善
- 自分の考えがもてる授業づくり

自分のよさに気づき、  
友と気持ちよくすごせる子

- 元気にあいさつ
- 自信をもってはげましあえる学級づくり

基本的な生活習慣を身につけ、  
がんばることができる子

- 隅々までがんばっておこなう清掃
- 多様な運動に親しむ健康な体づくり

## 保小中一貫教育

- 保小中一貫教育委員会設置・運営
- 生坂CS『生坂大好き「ワクワク学校」運営
- 小中合同職員会（講演会、児童生徒理解）
- 地域への参加・情報発信
- 小中乗り入れ授業の実施（英語・IT）
- 保小中交流活動の実施